

# 2021年度 第106期 IR通信

2021年4月1日～2022年3月31日

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2021年度の事業環境は、公共投資は高水準にあり、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、厳しい受注競争や労働者不足、原材料価格の高騰に加え、コロナ禍の影響が懸念される状況にありました。

こうした中、当社グループは、中期経営計画2024〔2021～2024年度〕に基づき、中国地域の基盤強化や都市圏の事業拡大、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

以上の結果、2021年度の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、空調管工事や情報通信工事に加え連結子会社の増加などにより、前年度に比べ増収となりました。

営業利益は、売上高の増加や原価管理の徹底に取り組んだことなどにより、売上総利益が増加し前年度に比べ増益、また経常利益も営業利益の増加などにより前年度に比べ増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加はあったものの、投資有価証券売却益の減少や関係会社株式評価損の計上などにより、前年度を下回りました。

中期経営計画2024の初年度となる当年度は、売上高・営業利益ともに当初予想を上回り一定の成果を上げることができました。

今後の事業環境は、資源の高騰や製造業における部品の調達難に加え、コロナ禍やウクライナ情勢の影響など不透明な状況にありますが、当社グループは、中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に引き続き取り組み、受注の拡大と施工体制の強化を進めてまいります。また、施工の効率化、コスト低減、DXによる生産性の向上等により利益の確保・拡大と競争力強化を図ってまいります。さらに、カーボンニュートラルに向けて自社の脱炭素化を推進するとともに、自家消費型太陽光PPA事業などお客様の脱炭素化をサポートしてまいります。

これら中期経営計画2024の諸施策に、グループ一丸となって取り組み、業績目標を達成するとともに、プライム市場上場会社としてより高いガバナンス体制を整え、持続的な成長と企業価値の更なる向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループの事業に格別のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年6月



### 連結業績

(単位：百万円、%)

| 区 分                 | 2020年度<br>[第105期] | 2021年度<br>[第106期] | 増減額    | 増減率   |
|---------------------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| 売 上 高               | 184,482           | 190,690           | 6,207  | 3.4   |
| 営 業 利 益             | 9,482             | 9,762             | 279    | 2.9   |
| 経 常 利 益             | 11,899            | 11,959            | 59     | 0.5   |
| 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 | 8,119             | 6,682             | △1,436 | △17.7 |

代表取締役会長

迫谷 章  
Sakotani Akira

代表取締役社長

重藤 隆文  
Shigeto Takafumi



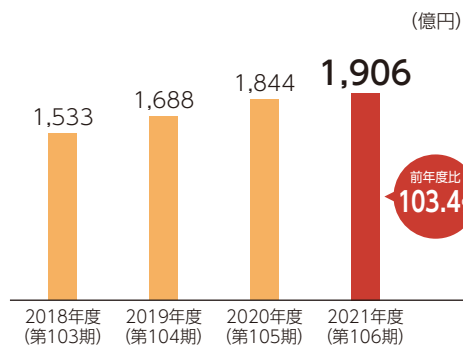
## 連結決算ハイライト

### 決算 POINT

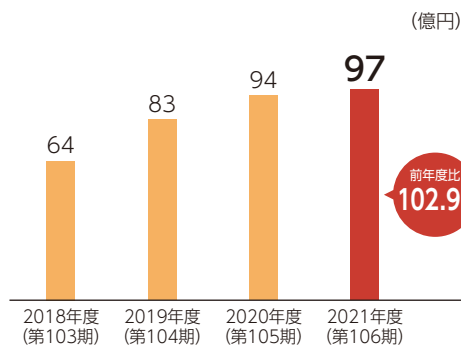
### 増収・ 営業利益増益

売上高は空調管工事や情報通信工事などの増加により  
10期連続の増収、営業利益は3期連続の増益

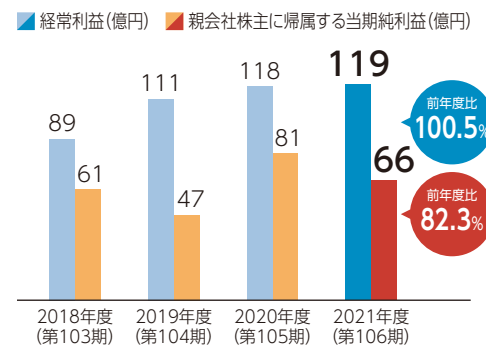
#### 売上高



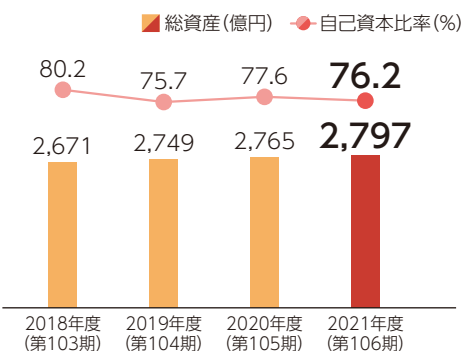
#### 営業利益



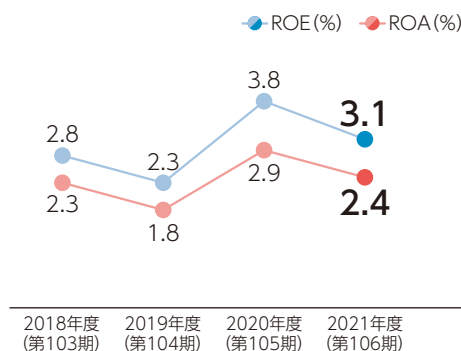
#### 経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



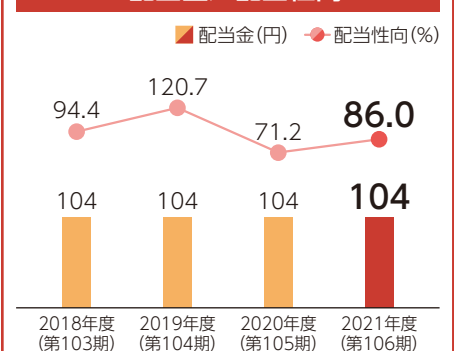
#### 総資産／自己資本比率(※)



#### 自己資本利益率(ROE)／総資産利益率(ROA)



#### 配当金／配当性向



(※) 2019年度(第104期)については、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定後の数値となっています。

|                | 2018年度(第103期) | 2019年度(第104期) | 2020年度(第105期) | 2021年度(第106期) |
|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 1株当たり当期純利益 (円) | 110.22        | 86.13         | 146.13        | 120.98        |
| 1株当たり純資産額 (円)  | 3,855.67      | 3,739.30      | 3,870.58      | 3,868.69      |

## 工事種別受注高・売上高(個別)

受注高

1,534億円

売上高

1,530億円



#### 屋内電気工事 46.2%

|         | 2020年度<br>(第105期) | 2021年度<br>(第106期) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 受注高(億円) | 677               | 772               |
| 売上高(億円) | 723               | 706               |



#### 配電線工事 19.4%

|         | 2020年度<br>(第105期) | 2021年度<br>(第106期) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 受注高(億円) | 294               | 295               |
| 売上高(億円) | 294               | 296               |



#### 空調管工事 20.4%

|         | 2020年度<br>(第105期) | 2021年度<br>(第106期) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 受注高(億円) | 321               | 309               |
| 売上高(億円) | 273               | 311               |



#### 情報通信工事 8.7%

|         | 2020年度<br>(第105期) | 2021年度<br>(第106期) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 受注高(億円) | 168               | 87                |
| 売上高(億円) | 110               | 133               |



#### 送変電地中線工事 5.3%

|         | 2020年度<br>(第105期) | 2021年度<br>(第106期) |
|---------|-------------------|-------------------|
| 受注高(億円) | 94                | 69                |
| 売上高(億円) | 82                | 81                |

売上高  
構成比

# 施 工 実 績



屋内電気工事  
武蔵小杉病院  
(神奈川県川崎市)



屋内電気工事  
神石高原町庁舎  
(広島県神石郡)



送変電地中線工事



空調管工事  
倉敷平成病院  
(岡山県倉敷市)



空調管工事  
新宿駅  
(東京都)



配電線工事



情報通信工事  
秋芳洞  
(山口県美祿市)



# T O P I C S

## サマイデン社（マレーシア）の株式等取得および事業連携

3月7日、マレーシアのSamaiden Group Berhad（以下「サマイデン社」）の株式15.15%とワラント（新株予約権）を取得するとともに再生可能エネルギー事業への共同投資など事業連携に関する覚書を締結しました。

サマイデン社は、太陽光発電を中心に環境調査・設計・施工・O&M（運転・保守）までワンストップサービスを提供するエンジニアリング会社です。

当社は、世界的な脱炭素化の動きを踏まえ、環境関連ビジネスを強力に推進するとともに再生可能エネルギー等への投資を行うため、再生可能エネルギーの開発が拡大するマレーシアにおいて、再エネへの共同投資や当社の子会社である中電工マレーシアとの協業など、サマイデン社との事業連携を進め、海外における再エネ関連ビジネスの拡充に取り組みます。

## 呉配電センターが『ZEB』 認証を取得

1月24日、呉配電センターが、『ZEB』 認証を取得しました。

今般、世界中で脱炭素に向け、さまざまな取り組みが行われており、日本政府も2050年までにCO<sub>2</sub>排出実質ゼロという目標を掲げています。当社はカーボンニュートラルに向けた取り組みの一つとして自社建物の『ZEB』 化を図っており、同配電センターはBELS（建築物省エネルギー表示制度）において、最高ランクである★5の取得に加え、100%以上の省エネ率を達成する『ZEB』 の認証を取得しました。



呉配電センター▶



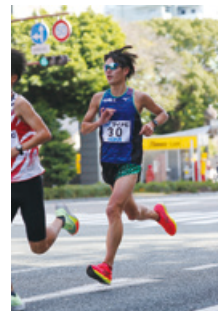
▶BELS認証  
省エネ率 : 109%  
ZEBランク : 『ZEB』

## 二岡選手・相葉選手がマラソンで大健闘！

12月5日、第75回福岡国際マラソンに出場した二岡選手が、2時間09分14秒で7位に入賞しました。

また、2月6日、第70回記念別府大分毎日マラソン大会に出場した相葉選手は、2時間08分44秒で5位に入賞しました。

この結果、相葉選手は2024年パリ五輪マラソン日本代表選考レースとして2023年秋に開催される「マラソングランドチャンピオンシップ（MGC）」の出場権を獲得しました。



▲二岡選手



▲相葉選手

## 澁澤賞を受賞

安全衛生品質環境部の田口英男氏と宇部営業所の横山孝氏が配電線工事で使用する「PD線用接地短路器具とアースクランプ」を大東電材株式会社と共同開発し、11月3日、「第66回（令和3年度）澁澤賞」を受賞しました。



▲田口英男氏(左)と横山孝氏

## ひろしまマイスターによる出張授業の実施

3月16日、優れた技能者として広島県から認定された「ひろしまマイスター」の当社社員が、島根県の高等学校で出張授業を実施しました。授業では、電線の皮むき・ロープワーク実習と高所作業車の説明・ホットスティックの使い方など配電線工事に関する作業について、生徒一人ひとりに実演を交えながらの指導を行いました。



# 中期経営計画2024<sub>[2021～2024年度]</sub>の状況報告

当社は、創立80周年の節目となる2024年度をターゲットに、更なる成長に向けて策定した中期経営計画2024を推進しています。引き続き、当社グループ一体となって諸施策にチャレンジし、業績目標の達成と企業価値の向上を図り、今後策定する2030年の「長期ビジョン」に繋げてまいります。

## I テーマ ■ 変革と成長

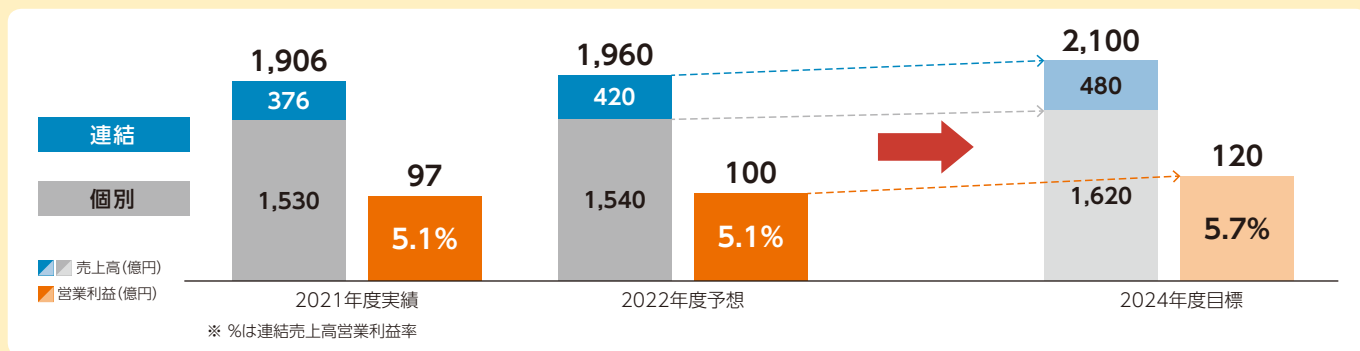
サブテーマ ■ 営業・施工体制の強化と利益の拡大  
■ DXと脱炭素化の推進

## II 主要施策

### 中期経営計画2024(2021～2024年度)

|          |                       |                                                                                                                                                            |
|----------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要<br>施策 | ①受注の拡大・施工体制の強化        | ○ 営業力の強化による受注拡大<br>○ 実績データの分析やBIM等を活用した設計力の強化・向上<br>○ 施工体制の強化・拡充<br>○ グループ企業との連携強化                                                                         |
|          | ②利益の確保・拡大と競争力強化       | ○ 工事の平準化やフロントローディング等による施工の効率化<br>○ 全社およびグループ企業と連携したコスト低減<br>○ デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進による生産性向上                                                              |
|          | ③人材育成の強化と働き方改革の推進     | ○ 施工管理の強化に向けた人材育成<br>○ グループ全体での技術・技能者の確保・育成<br>○ 働き方改革の継続および実践、働きがいのある職場の形成                                                                                |
|          | ④品質の向上                | ○ 電力安定供給への確実な貢献<br>○ お客様満足度の向上                                                                                                                             |
|          | ⑤成長投資(M&A・出資等)による事業拡大 | ○ 自社の脱炭素化<br>・ 自社社屋への自家消費型太陽光発電の設置、ZEB化、省エネ設備の導入等<br>○ 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進<br>・ 自家消費型太陽光PPA事業、ZEB化等の省エネ提案、再エネへの投資等<br>○ 施工体制の強化等に向けたM&Aの推進<br>○ 技術研究開発の推進 |

## III 数値目標(連結)



## IV 資本政策の具体策

### 1. 持続的な成長のための投資 (400億円規模の投資)

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長に向け、400億円規模の投資を実施する。



- マレーシアの太陽光発電設備等の工事会社への出資
- M&Aや将来有望事業等への投資を継続検討
- 自社社屋への自家消費型太陽光発電設備の設置等
- 社員のレベルアップに繋がる人材育成の強化

### 2. 株主還元(DOE2.7%)

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE(連結株主資本配当率)2.7%を目処に配当を行う。また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。



| 2021年度 実績 |       | 2022年度 予想 |
|-----------|-------|-----------|
| 1株当たり配当金  | DOE   | 1株当たり配当金  |
| 104円      | 2.75% | 104円      |

## 会社概要 (2022年3月31日現在)

|         |                                         |
|---------|-----------------------------------------|
| 設立年月日   | 1944年(昭和19年)9月29日                       |
| 資本金     | 34億8,190万5,850円                         |
| 従業員数    | 3,359名                                  |
| 主要な事業内容 | 屋内電気工事、空調管工事、情報通信工事、配電線工事、送変電地中線工事の設計施工 |
| 本店      | 広島市中区小網町6番12号                           |
| 主要な事業場  | 広島・岡山・山口・島根・鳥取統括支社、東京・大阪本部、電力建設所        |

## 株式の状況 (2022年3月31日現在)

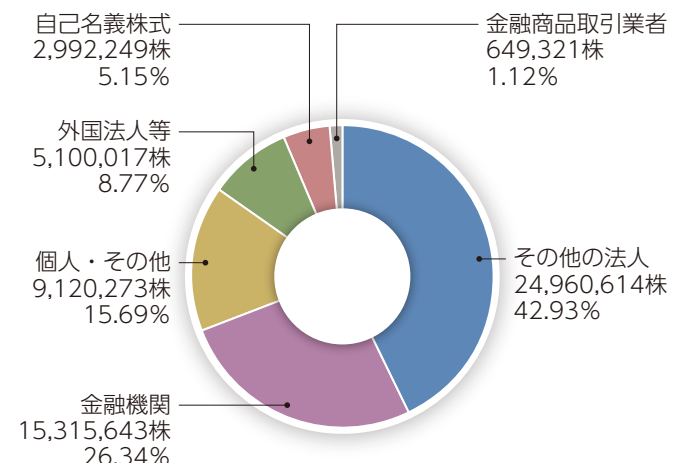
|          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 260,000,000株                       |
| 発行済株式の総数 | 55,145,868株<br>(自己株式2,992,249株を除く) |
| 株主数      | 10,669名                            |

### 大株主

| 株主名                     | 持株数(株)     | 持株比率(%) |
|-------------------------|------------|---------|
| 中国電力株式会社                | 21,892,259 | 39.69   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 4,219,400  | 7.65    |
| 株式会社もみじ銀行               | 1,673,900  | 3.03    |
| 株式会社中国銀行                | 1,398,619  | 2.53    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)      | 1,386,300  | 2.51    |
| 中電工従業員株式投資会             | 1,134,051  | 2.05    |
| 明治安田生命保険相互会社            | 1,129,465  | 2.04    |
| 株式会社広島銀行                | 1,036,180  | 1.87    |
| 株式会社山口銀行                | 1,000,279  | 1.81    |
| 株式会社山陰合同銀行              | 656,481    | 1.19    |

(注) 当社は、自己株式を2,992,249株保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況 (2022年3月31日現在)



## 株主メモ

|                      |                                                                                |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 決算期日                 | 毎年3月31日                                                                        |
| 定時株主総会開催時期           | 毎年6月中                                                                          |
| 同総会権利行使株主確定日         | 毎年3月31日                                                                        |
| 期末配当金受領株主確定日         | 毎年3月31日                                                                        |
| 中間配当金受領株主確定日         | 毎年9月30日                                                                        |
| 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                  |
| 同事務取扱場所・問合せ・郵便物送付先   | 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部<br>電話 0120-094-777 (通話料無料) |

### 公告方法

電子公告により、当社ウェブサイト  
(<https://www.chudenko.co.jp/info/topic/news.html>)  
に掲載いたします。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、広島市において発行する中国新聞並びに日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

## 重要なお知らせ

### 特別口座の株主さまへ

株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社等の口座で電子的に管理されるようになりました。株券電子化移行時点で、証券会社を通じ株券を「株式会社証券保管振替機構」に預けられていなかった株式、あるいは単元未満登録株式等株券が発行されていない株式など、証券会社の株主さまの口座で電子的に管理されなかった株式は、株主権保護のため、当社が株主さま名義で三菱UFJ信託銀行に開設した特別口座にて電子的に管理しています。

しかしながら、特別口座に記録された株式は、このままでは証券市場での売却等ができないばかりか、相続手続きが煩雑になるなどの制約がございます。

つきましては、次の当社特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へご連絡のうえ、「口座振替申請」のお手続きを行っていただきますようお願いいたします。

特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

### 単元未満株式(100株未満の株式)をお持ちの株主さまへ

当社の株式は、100株が1単元(売買単位)となっており、100株に満たない株式(単元未満株式)は、市場で売却することができません。

単元未満株式は、当社に対して買取請求(売却する)、または買増請求(買い増して100株にする)ができますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

### 【お問い合わせ・ご請求先】

- 証券会社に単元未満株式をご所有の株主さま  
株主さまの口座がある証券会社
- 特別口座に単元未満株式をご所有の株主さま  
特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

### ご注意

このお知らせは、口座振替申請・買取請求等を強制するものではありません。本手続きに際しましては、株主さまご自身でご判断くださいますようお願いいたします。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキ  
(ベジタブルインキ)を使用  
しています。